

2005年8月8日

記者各位

出光興産株式会社

**「オフィスの省エネプロジェクト 2005」に参加**  
～ 社内はもちろん、家庭においても省エネ活動を実施 ～

弊社(所在地東京都千代田区、社長天坊昭彦)および財団法人出光美術館、財団法人省エネルギーセンターが実施する「オフィスの省エネプロジェクト 2005」に参加し、社員及び家庭における省エネ活動を推進して参ります。

2005年度は、低圧電源の電力使用量を2004年度対比10%削減することを目標とします。

**オフィスの省エネプロジェクト**は、大手町・丸の内・有楽町地区、汐留地区の企業団体を中心として、省エネ実践活動を行うことにより、民生業務部門における省エネの推進、地球温暖化防止対策・エネルギーコスト削減を目的としています。

弊社では、従来より各事業部ごとに省エネ活動を実施しており、今夏からはクールビズを導入しました。当プロジェクトに参加することにより、本社ビルにおける電気使用量の削減効果をフロア毎に測定し、定量化することや、各家庭において「省エネカレンダー」を活用することで、社員の温暖化防止に対する意識を向上させ、これまで以上に省エネ活動を強化して参ります。

**実施期間**

2005年7月～2006年3月

**実施内容**

1. 省エネナビを活用した活動

オフィスの各フロアの分電盤に、電力使用量を把握する測定器を設置し、電流と電圧から電力量を算出し、オフィス内に使用電力・CO<sub>2</sub>排出量などを表示し、以下のよう活動の効果を共有化する。

離席時にはパソコン等の電子機器の電源を切る

昼休み・就業時間以外等には消灯する

常時使用しない機器はコンセントからプラグを抜く等

2. 室内温度の改善

冷暖房ともに、外気温に留意して空調温度設定を行い、省エネナビの活用と合わせてオフィス全体のエネルギー消費量の削減を図る。

夏季) 冷房は、室内温度を28℃に設定し、ノーネクタイ、ノージャケットなど軽装を励行

冬季) 暖房は、室内温度を20℃に設定

3. 家庭における省エネの実践

家庭において、省エネルギーセンターが作成した「家庭の省エネカレンダー」を活用して、家庭でのエネルギー使用量を確認し、省エネ行動の啓蒙実践を勧める。

家庭の省エネカレンダー 家庭におけるエネルギー使用量を原油・CO<sub>2</sub>、杉の木に換算し、あわせて節約金額を記入する

**目標数値**

2005年度は、低圧電源(100V及び200V)電力使用量を2004年度対比10%削減することを目標とする

以上

～お問い合わせ先～

出光興産株式会社 広報室(西羅 飯沼) 03-3213-3115

URL <http://www.idemitsu.co.jp>